インタビュー INTERVIEW

大倉 淳生　勝山中出身

あなたの団はどんな団？

私たちの団は、自分たちの考えを積極的に発信し、よりよいものを目指して意見を出し合う団でした。納得できないことがあれば話し合いを重ね、最後まで考え抜く姿勢を大切にしていました。そして何より、何事にも全力で取り組みました。行進やリレー、応援看板、衣装、ダンスなど、一つ一つに真剣に向き合いました。周りの団の迫力や熱気も素晴らしく、それに負けないよう挑戦を続けました。挑戦する気持ちとひたむきな姿勢があふれる、熱意と温かさのある団でした。

力を入れたことは？

団のパフォーマンスでは、テーマにストーリー性を持たせることを工夫しました。私は、勝山高校生が鼓山祭を大切に思う気持ちが素敵だと感じ、「鼓山愛」をテーマにしました。しかし、そこからストーリーを考えることはとても大変でした。パフォーマンスでは、声出しやダンス、動きなどで鼓山祭を盛り上げます。こうした多くの要素を一つにまとめることは難しかったですが、赤団・黄団・青団のみんなが一つになって盛り上がることに楽しさを感じました。

皆さんに鼓山祭を紹介してみてください！

勝山高校の鼓山祭体育の部では、リレーや綱引き、大縄跳びはもちろん、勝山高校ならではの面白い競技もあります。さまざまな競技を通して、赤団・青団・黄団で優勝を争うのがとても楽しいです。応援種目では 1 週間の準備期間があり、各団がそれぞれの役割に分かれて本番に向けて準備します。パフォーマンスでは学年の垣根を越え、全校生徒や先生方も一緒になって盛り上がります。勝山高校が一体となって地域を盛り上げることができる行事です。






富國 純來　蒜山中出身

1年次生も頑張っています！

学校生活はどうですか？

入学してすぐの頃は、中学校との違いがたくさんあり、高校生活に慣れるのが大変でした。プレッシャーを感じることもありましたが、行事や部活動を通してクラスの仲間や先輩と仲良くなることができ、学校が楽しいと感じるようになりました。勉強は中学校より難しく、部活動もレベルが高いと感じることがありますが、毎日勉強を続け、一生懸命部活動に取り組みながら、さらに充実した高校生活が送れるよう頑張りたいです。

印象に残っている活動は？

入学してからさまざまな活動がありましたが、一番印象に残っているのは鼓山祭です。入学してまだ 1 か月ほどだったので、楽しめるか不安もありましたが、先輩方にリードしていただいたおかげで、1 年生でも積極的に参加し、楽しむことができました。学校全体で協力して取り組んだことで、クラスだけでなく先輩方とも交流が深まり、学校全体の団結力を感じる行事になったと思います。これからも一つ一つの行事や活動を全力で楽しみたいです。

高校生活で頑張りたいことは？

学校生活にも慣れてきたので、これからは入学時の目標だった勉強と部活動の両立を実現できるよう頑張りたいです。勉強では提出物を確実に仕上げ、テストでもよい結果を残せるよう、毎日欠かさず学習し、苦手な部分をなくしていこうと思います。部活動では試合で活躍できるよう、先輩に負けないくらい基礎を身に付け、安定したプレーができるよう練習に集中して取り組みたいです。目標の実現に向けて、一日一日を大切に頑張ります。

▶1年次生の様子







2学期行事のご案内

7.28（火）　オープンスクール
中学生のみなさんはもちろん、保護者の方や中学校の先生方の参加もお待ちしています！事前のお申し込みが必要です。



10.3（土）　鼓山祭文化の部（2日目）
勝山高校の文化祭。各クラスによるステージや展示、部活動などによるパフォーマンスが一般公開されます。



11.14（土）　勝山高校説明会
もっと勝山高校について知りたい方、普段の勝山高校生の姿を見てみたい方など、勝山高校に興味のある方ならどなたでも参加できるイベントです。

